

その他の工夫

特別支援教育 ユニバーサルデザイン

特別支援教育・ユニバーサルデザイン

特別支援教育・ユニバーサルデザインの観点から専門家の監修を受けて、多くの生徒に正しく情報を伝えられるような工夫をしています。

紙面デザイン

落ち着きのある色づかいで、授業に集中できるような紙面にしています。

インデックスをつけることで目的の章を見つけやすくしています。

3 平方根の大小

例1 $\sqrt{2}$ と $\sqrt{5}$ では、どちらが大きいですか。正方形の面積と1辺の長さの関係をもとに考えましょう。

例2 2つの正の数 a, b について $a < b$ ならば $\sqrt{a} < \sqrt{b}$

これまで学んできたように、数直線では、正の方向に進むほど数は大きくなり、負の方向に進むほど数は小さくなるから、右の図より、次のようなことがわかります。
 $-\sqrt{5} < -\sqrt{2}$

根号がついた数も、負の数では、絶対値が大きいほど小さい。

例1 2つの数の大小
4と $\sqrt{15}$ の大小を、不等号を使って表しましょう。
2つの数をそれぞれ2乗すると
 $4^2=16, (\sqrt{15})^2=15$
 $16 > 15$ だから $\sqrt{16} > \sqrt{15}$
すなわち $4 > \sqrt{15}$

例2 3つの数の大小
 $\sqrt{7}$ は2と3の間にあることを確かめましょう。
3つの数をそれぞれ2乗すると
 $(\sqrt{7})^2=7, 2^2=4, 3^2=9$
 $4 < 7 < 9$ だから $\sqrt{4} < \sqrt{7} < \sqrt{9}$
すなわち $2 < \sqrt{7} < 3$
したがって、 $\sqrt{7}$ は2と3の間にあります。

問1 次の各組の数の大小を、不等号を使って表しなさい。
(1) $\sqrt{13}, \sqrt{11}$ (2) $\sqrt{24}, 5$ (3) $-\sqrt{7}, -\sqrt{8}$ (4) $\sqrt{0.1}, 0.1$

問2 次の数のうち、3と4の間にあるものをすべて選びなさい。
 $\sqrt{8}, \sqrt{10}, \sqrt{13}, \sqrt{18}$

問3 下の数直線上の点A, B, C, Dは、次の数のどれかを表しています。それぞれの点は、どの数を表していますか。
 $\sqrt{17}, -\sqrt{11}, -\sqrt{0.5}, \sqrt{\frac{2}{3}}$

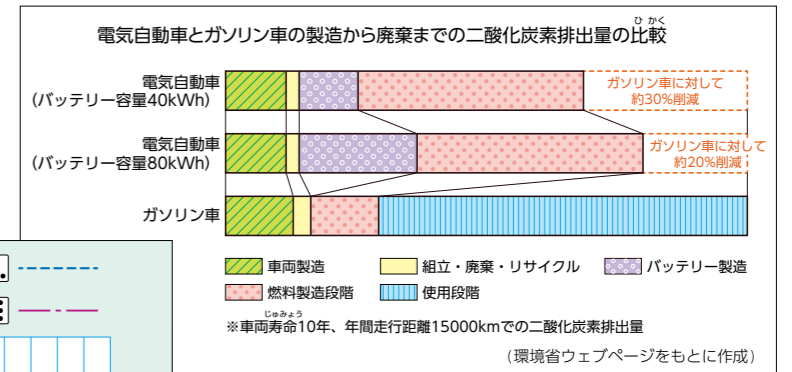
3年 p.48-49

本時のめあてや大切な事柄をしっかりと目立つようにしています。

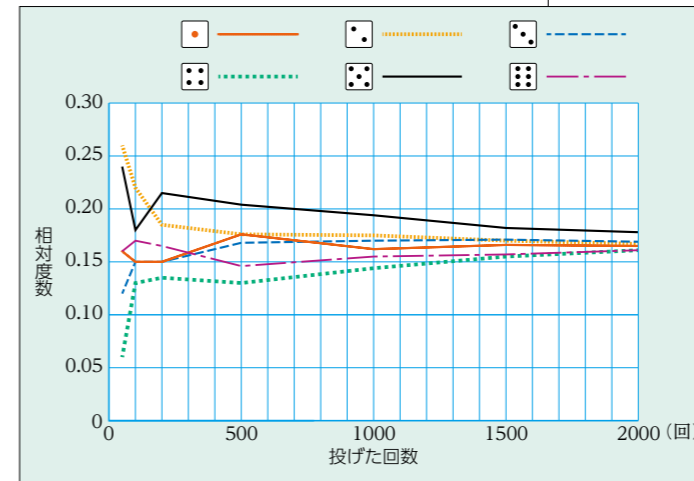
例と問は、まとまりがありながらもそれぞれの区別ができるようなデザインにしています。

カラーユニバーサルデザイン (CUD)

CUDに配慮した配色にしています。色だけでなく、形や線の種類、文字など色以外の情報でも識別できるように工夫しています。



2年 p.203



2年 p.169

文章などの読みやすさへの配慮

視認性を向上させるため、UDフォントを採用しています。さらに読みやすさを重視し、文章は文節で改行しています。

- より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮しています。
- 見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。
- 環境にやさしい植物油インキと再生紙を使用しています。

1~3年 裏表紙

自然数をいくつかの自然数の積で表すとき、13のように、1とその数自身の積の形でしか表せない数を素数そすうといいます。ただし、1は素数ではありません。

1年 p.48

教科書では、ここで示したものの以外にも、以下のような工夫をしています。

- 小学校卒業までに読み方を学ばない漢字には、原則として見開き初出時に振り仮名を振っています。
- 学習内容のそばに分類を付記した二次元コードを配置しているので、コンテンツの内容を推測しやすく、アクセスしやすくなっています。

